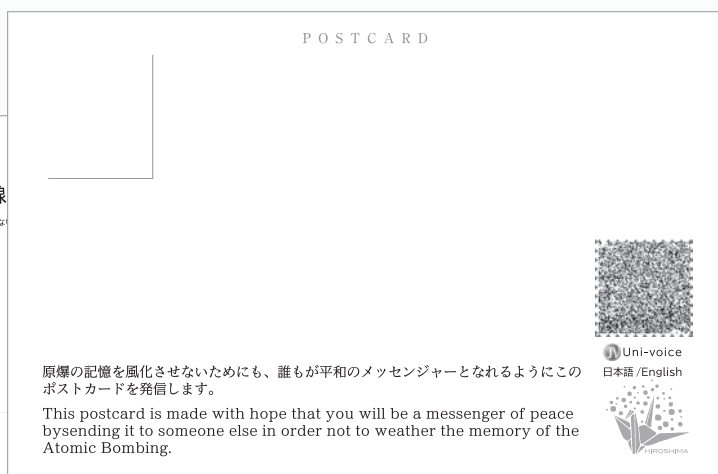
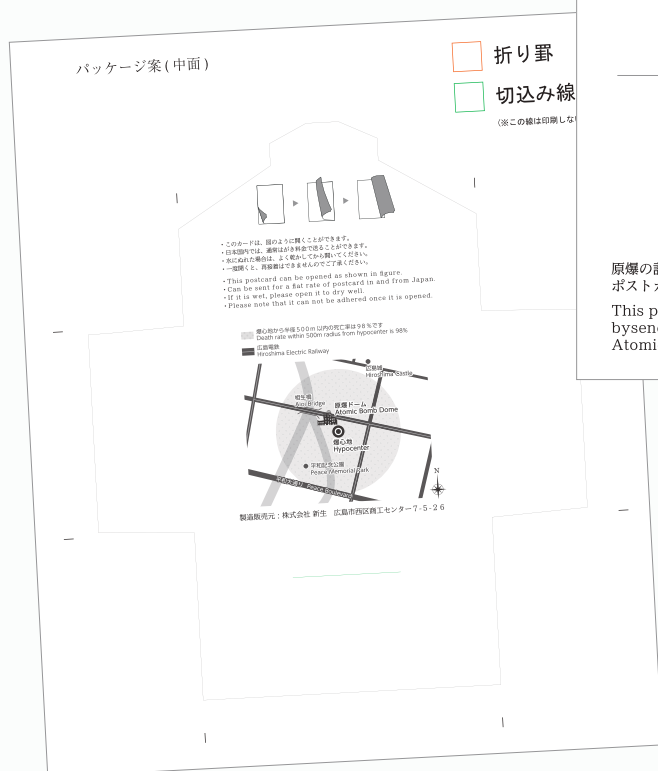




「Peace Open Card 『ヒロシマの記憶』」

株式会社新生

伊藤和希、東原将志、鈴木健太郎、中村陽子、
森本ひかり、小西彩子（広島県）



工夫点

通常のはがきと同じ郵送料で送れ、なおかつ紙面を3倍にできる圧着カードを採用しました。リーフレットのような情報量をはがきサイズで送ることができます。

はがき台紙におりづる再生紙を使い、商品購入と同時に購入者が平和貢献事業に寄付ができる仕組みにしました。

多言語対応と視覚障害のある方にも内容を伝えられるよう、はがき面に音声読み上げコードのUni-Voiceをつけました。はがきと同様に日本語と英語をサポートしています。



講評

ありそうでなかった作品。この作品のような付加価値をつけることで、絵葉書の価値が上がった。音声だけでなく動画を見せるなど、印刷物からネットにつながる新しい可能性がある商品として、他の地域でも参考にできる作品である。



「美味しい焼肉の焼き方」

専門学校浜松デザインカレッジ
黒野裕巳佳（静岡県）

美味しい焼肉の焼き方 いつもの焼肉が 劇的に美味しくなる！

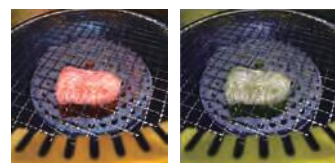
♡色覚異常の方でも安心して焼肉が焼けるようになるためのツール♡



私たちにとって色は欠かすことのできない重要な視覚情報です。
色覚異常の方にとって、焼肉の焼け具合がわかりにくいという声が多く上がっています。そのため、一人で焼肉をすることが難しく他人に任せきりになってしまいます。
そんな悩みを解決するために、お肉の焼き色だけでなく、焼けている時の表面に出る肉汁や形の変化などの情報を盛り込んだメニュー表を制作しました。色覚異常の方に限らず、裏の白い四角の中には店舗の情報を書き込んだり、店舗のスタンプを貼ったりできます。



- ターゲット 焼肉屋に訪れる色覚異常の方
- サイズ 210×441mm
A4 三折りサイズ
- 設置場所 全国の焼肉屋のテーブル
メニュー表とともに配置



▲正常色覚の見え方 ▲色覚異常 P 型の見え方

工夫点

色覚異常の方にとって、焼肉の焼け具合を判断することが難しいという問題が挙がっています。そんな問題を解決するために、お肉の焼き色だけでなく、表面に出る肉汁の様子や形の変化などの情報を盛り込んだメニュー表を制作しました。色覚異常の方に限らず、誰もが参考になるような内容になるように心がけました。

講評

この作品は、焼き肉のおいしい焼き方を「色」に頼らずに、「見た目」や「触感」で確認できるようにしており、色弱の方だけでなく誰もがさりげなく使えるツールになっている点を高く評価した。「焼く回数」や「焼く場所」、大事なポイントなど、説明が端的でわかりやすく、ちょっと焼いてみようかと思わせるような仕上がりも素晴らしい。



「男だから生理を学ぶ」

大阪市立デザイン教育研究所
亀丸満由（大阪府）



工夫点

色覚異常者でも読める色使いにしたことと、丸いUDフォントを使うことで見やすく、やさしい雰囲気の冊子にしました。

講評

知らないことを、正面から取り組んだ姿勢がいい。男だから知らないではなくお互いのことを知るという基本姿勢が良かった。見た目も男子が手に取りやすい工夫があり、シンプルなデザインで読みやすい。

この内容をどこで読んでもらうのか？どこに置くのか？などシーンまでも提案をしてくれるとより共感されたと思う。



「文字を読みやすくするためのしおり」

静岡文化芸術大学
大西涼香（静岡県）

心地いい読書を貴方に

文字を読みやすくするためのしおり

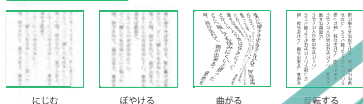
提案の背景

読書をしている時に目が疲れてしまったり、同じところを何度も読んでしまうといった経験は少なくない。とあるニュースで「識字障害」ディスレクシア[®]について知り、文字をうまく認識できない怖さを私は知った。そこで私は障害者の方、読書が苦手な方、もちろん読書が好きな方にも楽しんで心地よく読書ができるような読書にはかせないしおりを提案したいと考えた。

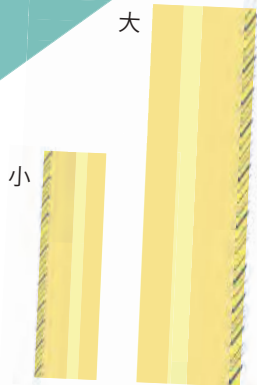
ディスレクシアとは

通常会話や読書は普通にでき、標準的な知識を持ち合わせているが、文字情報の処理がうまくいかない状態のことである。音と文字を繋げ操作する能力が弱い。文字の感じ方が異なる。文字のバランスが取りづらく、まっすぐ揃えておけないなどの不便を抱えている。

ディスレクシアの症状



MUD ポイント



Size

- ▽文庫本や教科書をはじめ様々なサイズの本に使えるよう、大小2種類を用意
- ▽縦横どちらの使い方で一行分の文字が収まる長さに調整
- ▽幅 3.5cm × 長さ 15cm : 小 (文庫本などに)
- ▽幅 7.5cm × 長さ 23cm : 大 (大きめの教科書などに)

Color

- ▽色弱の人と健常な人がほぼ同じ色の名前と呼ぶことが可能
- ▽「水色」と「黄色」をベースの色に使用
- ▽「水色」には冷静さと判断力を高める効果あり
- ▽「黄色」には脳の働きを鮮明にする効果あり
- ▽2色とも本を読むことにも適している

Design

- ▽自由に動かすことが出来る
- ▽取っ手を作り動かしやすく
- ▽取っ手の柄で華やかに
- ▽横書き、縦書き、右利き、左利きなどフレキシブルに対応できるように裏表使用可能

工夫点

ディスレクシアの方のことを考えつつ、読書好きの人にも楽しんでもらえるような、フレキシブルなデザインに仕上げました。色弱の方にも配慮し、たくさんの方にとって心地いい色づかいを考え、また、教科書や文庫本などのサイズに最適な寸法とし、幅広い方々にも使いやすいように仕上げました。

講評

地味な提案で、該当する人は少ないかもしれないが、そこにスポットを当てている視点を評価した。定規のようなプロダクトではなく、柔軟な材質であることが湾曲した部分で使いやすく、目に優しい色の工夫、色言葉を入れることでの優しさも感じられる作品になっている。